

中間見直しにおける各協議会の検討状況について

1 現計画への反映・見直しの必要性についての検討結果

5 疾病・5 事業及び在宅医療対策の各協議会での以下の項目について現計画への反映・見直しの必要性について検討を行った結果は以下のとおり。

5 疾病・5 事業 及び在宅医療	現計画 変更の 有無	検討項目			
		(1) 現計画の 取組状況・評価	(2) 国の構築指針の変更		(3) 現計画策定後の状況変化 (法改正等)、その他
			構築指針本文の変更	医療提供体制構築に係る現状把握のための指標例の追加・変更	
がん対策	無	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	(現計画に影響する構築指針の変更なし)	(指標例の追加・変更無し)	○ 現計画の見直しを要する法改正等はないため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
脳卒中対策	無	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	(現計画に影響する構築指針の変更なし)	(指標例の追加・変更無し)	○ 現計画の見直しを要する法改正等はないため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
心血管疾患 対策	有	○ <u>喫煙率の減少の目標を男女別に分けて設定。</u> ○ <u>現状値の把握が困難な目標項目を削除。</u> ○ 現計画策定時に、現状値を記載していない目標について、現状値を新たに設定。 ・急性心筋梗塞(ST上昇型心筋梗塞)患者の発症から来院までの時間 ・急性心筋梗塞に対し、症状発現後12時間以内に来院し、来院から90分以内にバルーンカテーテルによる責任病変の再開通が達成された件数	(現計画に影響する構築指針の変更なし)	(指標例の追加・変更無し)	○ 現計画の見直しを要する法改正等はないため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
糖尿病対策	有	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	(現計画に影響する構築指針の変更なし)	○ <u>一部指標を追加。</u> ・ <u>糖尿病患者の新規下肢切断術の件数</u> (S指標) ・ <u>1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数</u> (O指標)	○ 現計画の見直しを要する法改正等はないため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
精神疾患 対策	見直し中	○ 認知症について「 <u>おおもり高齢者すこやか自立プラン</u> 」の見直しと併せ、目標の修正を行う予定。(※見直し中) ○ その他の項目は、国の指標研修(11月27日)の内容を踏まえ、国の示す目標値に基づく目標値の変更の必要性を検討する。(※見直し中)	(現計画に影響する構築指針の変更なし)	○ 国の指標研修(11月27日)の内容を踏まえ、指標の追加・変更の必要性を検討していく。(※見直し中)	○ 認知症について国の「 <u>認知症施策推進大綱</u> 」と、県の「 <u>おおもり高齢者すこやか自立プラン</u> 」の見直しと併せ、現計画の変更を行う。(※見直し中) ○ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について、「 <u>青森県障害福祉サービス実施計画</u> 」の見直しと併せ、現計画の変更の必要性を検討していく。(※見直し中)

1 現計画への反映・見直しの必要性についての検討結果（続き）

5疾病・5事業 及び在宅医療	現計画 変更の 有無	検討項目			
		(1) 現計画の 取組状況・評価	(2) 国の構築指針の変更		(3) 現計画策定後の状況変化 (法改正等)、その他
			構築指針本文の変更	医療提供体制構築に係る現状把握のための指標例の追加・変更	
救急医療 対策	有	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り 組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	○ 構築指針の変更内容については、対 応済等のため、 <u>現計画の変更は行わな い。</u> (救命救急医療機関(第三次救急医療) の自家発電機、受水槽等の保有など)	○ 一部指標を追加・変更。 ・ <u>救急要請(覚知)から救急医療機関へ の搬送までに要した平均時間</u> (P指標) に初期救急を追加 ・救命救急センター充実段階評価 (S指標)にS評価を追加	○ 現計画の見直しを要する法改正等は 無いため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
災害医療 対策	有	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り 組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	○ 構築指針の変更内容については、対 応済等のため、 <u>現計画の変更は行わな い。</u> (「保健医療調整本部」の設置、「都道府 県災害医療コーディネーター及び「災害 時小児周産期リエゾン」の業務など)	○ 一部指標を追加・変更。 ・ <u>災害医療コーディネーター任命者数</u> (S指標) ・ <u>災害時小児周産期リエゾン任命者数</u> (S指標) ほか	○ 現計画の見直しを要する法改正等は 無いため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
周産期医療 対策	有	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り 組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	○ 構築指針の変更内容については、対 応済等のため、 <u>現計画の変更は行わな い。</u> (周産期医療に関する協議会での協議 事項の追加、総合・地域周産期母子医 療センターにおけるBCPの策定、自家 発電機の保有など)	○ 一部指標を追加・変更。 ・ <u>ハイリスク妊産婦連携指導料1・2届出 医療機関数</u> (S指標) ・災害時小児周産期リエゾン認定者数 →災害時小児周産期リエゾン任命者数 (S指標)	○ 現計画の見直しを要する法改正等は 無いため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
小児医療 対策	有	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り 組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	○ 構築指針の変更内容については、対 応済等のため、 <u>現計画の変更は行わな い。</u> (小児医療に係る協議会の設置、協議 事項、及び都道府県医療審議会等との 連携の追加。災害時小児周産期リエゾ ンの業務など)	○ 一部指標を追加・変更。 ・ <u>小児の訪問診療実施している診療所・ 病院数</u> (S指標) ・ <u>小児の訪問診療を受けた患者数</u> (P指標) ほか	○ 現計画の見直しを要する法改正等は 無いため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
へき地医療 対策	有	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り 組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	○ 一部指標を追加したほか、当該指標の値を100%とすることを数値目標に追加。 ・ <u>主要3事業(巡回診療、医師派遣、代診医派遣)の年間実績が合算で12回以上の 医療機関の割合</u> (P指標) ・ <u>必須事業(上記主要3事業及び遠隔医療による支援)の実施回数が年間1回以上の 医療機関の割合</u> (P指標)		○ 現計画の見直しを要する法改正等は 無いため、 <u>現計画の変更は行わない。</u> (青森県立中央病院のへき地医療拠点 病院指定に伴う補記)

1 現計画への反映・見直しの必要性についての検討結果（続き）

5疾病・5事業 及び在宅医療	現計画 変更の 有無	検討項目			
		(1) 現計画の 取組状況・評価	(2) 国の構築指針の変更		(3) 現計画策定後の状況変化 (法改正等)、その他
			構築指針本文の変更	医療提供体制構築に係る現状把握のための指標例の追加・変更	
在宅医療 対策	見直し中	○ 現計画の目標及び施策に引き続き取り組むこととし、 <u>現計画の変更は行わない。</u>	(現計画に影響する構築指針の変更なし)	○ <u>一部指標を追加・変更。</u> ・ <u>小児の訪問診療を実施している診療所・病院数</u> (S指標) ・小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション事業所数 →小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数(S指標) ・ <u>訪問口腔衛生指導を実施している診療所・病院数</u> (S指標) ・ <u>在宅で活躍する栄養サポートチーム(NST)と連携する歯科医療機関数</u> (S指標) ほか	○ 現計画の見直しを要する法改正等はないため、 <u>現計画の変更は行わない。</u>
		<div><(4)在宅医療の整備目標の設定> ○ 国保データベースのデータ等も参考にしながら、中間年までの進捗を評価した上で、第8期介護保険事業(支援)計画と整合的なものとなるよう、目標を設定することとされており、現在、策定作業中の第8期介護保険事業(支援)計画と調整の上、現計画の変更を行う。(※見直し中)</div>			